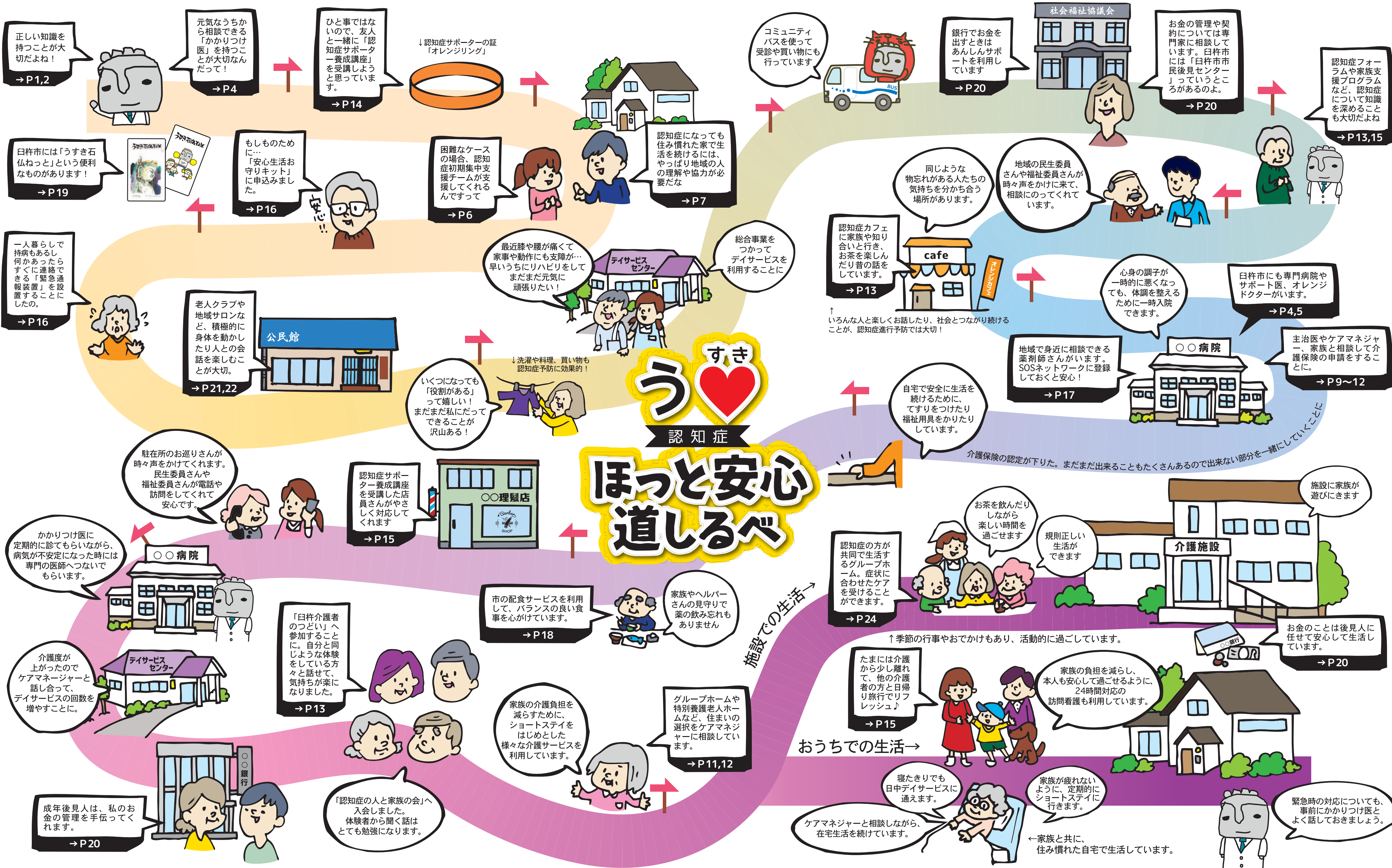


まだまだできる事がたくさんあるよ

金銭管理や各種手続きなど、難しくなることも少しずつ出てきますが、家族や友人、地域の方に支えてもらいながら、自宅での生活を続けることができます。まだまだ自分で出来ることもたくさんあるので、自宅に閉じこもらず、社会とつながり続けることが大切です。

「最近もの忘れが気になる…」 そんな時にはまずかかりつけ医へ相談しましょう。正しい内服と規則正しい生活習慣、そして家族や友人、地域との関わりを持ち続けることも大切。認知症についての正しい知識を持ち、認知症の進行を予防しましょう！

まずは受診と備え！
正しい知識を持ちましょう



うすき 認知症 ほんとに安心道しるべ

困ったときはお互い様 支え合う気持ちを大切に...

日常生活の中で、支援や見守りが必要になることが増えてきますが、介護保険サービスや地域資源を上手に活用しながら、住み慣れた自宅で生活を続けることができます。家族だけで抱え込まず、専門家の支援を受け、介護負担を軽減しながら、より安定した生活を送りましょう。

安心して暮らすために...それぞれの選択

認知症の進行と共に、からだの機能も徐々に衰えてきます。介護サービスなど、資源を十分活用しながら自宅での生活を続けることも可能です。専門家のケアを受けながら施設で生活するという選択肢もあります。早い段階から、どのような生活を望んでいるか本人を含め家族で話し合っておく事が大切です。